

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら

SOS vol. 192通信
H28年8月9日発行
発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

＜利用状況 案内板 (★募集中★満員)＞

★ナイス・ケア **利用者さん大募集♪**
★ナイス・デイ (定員 10名)
日 月 火 水 木 金 土
8 7 7 7 8 6 8
★ナイス・ホーム(定員 25名、登録者 14名)
★愛宕の家(定員 17名中入居者 14名)
★つしま紹介所
★ナイス・キッズ
(平日、下校後の利用のみ募集中)

～参考にご利用下さい～

＜教室案内＞

・和太鼓 月曜日(年間 35回)
場所：愛西市川淵コミュニティ
・コーラス 水曜日(月 2回)
場所：喫茶てのひら
・バスケット 金曜日(月 2～4回)
場所：藤浪中学校体育館
※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
各教室月謝制で、定員あり。
詳細はお問い合わせ下さい。

＜8月行事予定＞

10日 外食DAY
20日 避難訓練
家族懇談会・孟蘭盆経
(14:00～2時間程度)
夏の宴
(17:00～19:00)
24日 いきいきサロン
27日 誕生日会
＜不定期行事＞
天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

今日は本音を言おうじゃないか！

身体がえらい！！
夜勤が体に堪えるようになったのかな・・・体調のせいかなあ？
60歳過ぎたでやっぱり歳なのかなあ？

その本音に答えようじゃないか！

夏バテかな？夏バテしないよう生活リズムを整えてお休みの日はリフレッシュしてくださいね。



健康管理部

安全の確保とは?????/SOS

先日、当事業所で行方不明者がいた。目を離した5分程。車と自転車、徒歩で動けるスタッフが探す。30分経過しても見つからない。30分見つからなければ警察に通報するという体制を作っている。すぐに警察へ通報し津島市役所からも連絡が入り連携をとった。住民の方が通報してくれたことで発見につながった。“発見”という連絡で皆に笑顔が戻る。その後、“同じことが起きないよう何らかの対処方法をとること”と担当部署より指導の電話があった。

24時間帰宅願望のある認知症のOさん。私は“家に帰らないといけない”と思っているが家族は彼の介護に疲れ果て、その結果愛宕の家に入居した。入居当初と比べれば随分と穏やかに過ごせているが不意に強い欲求が現れる。スタッフは24時間彼の精神状態に気を遣い、時には共に歩き回る。必死になって探し回っている時、施設全体を施設できたらどんなに楽しそうと思いたくなる。どんな理屈を言っても伝わらない。そして5分たてば何をしたらは全く覚えていない。一番の原因はOさんにとってこの施設は“自分の家”にはなっていないということだ。何とかこの施設を自分の居場所だと思ってくれるようにならないものと日々の関わりを模索する。

“安全の確保の為”と“拘束”は常に隣り合わせであり、現場はその時その時、その行動に合理性があるのかを問う。“安全を守るため”と思ってやっていたことが“拘束”と言われてしまうことも多々あり・・・

先月、神奈川県障害者支援施設で多数の入所者が殺傷される事件が起こった。7月26日付けにて愛知県施設グループから“厚生労働省から通知がありましたので別添のとおり送信させていただきます”と通知があった。内容は下記の通りだ。

- ① 日中及び夜間における施設の管理・防犯体制、職員間の連絡体制を含めた緊急時の対応体制を適切に構築するとともに、夜間等における施設などの防犯措置を徹底すること。
- ② 日頃から警察等関係機関との協力・連携体制の構築に努め、有事の際には迅速な通報体制を構築すること。
- ③ 地域に開かれた施設運営を行うことは、地域住民との連携協力の下、不審者の発見等防犯体制の強化にもつながることから、入所者等の家族やボランティア、地域住民などとの連携体制の強化につとめること。

①～③を強化していくことが“何らかの対処方法”なのだろうか。今後も未然に防ぐことに努力し連携をとっていく。だが、強化したからといって未然に防げると言い切ることにはできない。29年4月から要支援が総合事業へ移行される。そこには地域のボランティアの力が必須となるようだ。そして認知症と診断される人が2025年には65歳以上の高齢者のうち、5人に1人になると言われている。現場や地域はこの高齢化社会にどうしていくことが求められるのか・・・現場の答えは見つからない。(M・T)

共に成長するためにノナイス・キッズ

夏休みに入り、長期休みのみ利用のキッズたちが続々と仲間入りしてきた♪慣れない場所に戸惑いながらもすぐに打解け、皆と一緒に宿題や遊びに熱中する姿は何とも元気。大人がクラクラする程の元気さ・・・(笑)

先日、子ども達の中でトラブルが起こった。泣いている子に何があったのか確認した上で、子ども達全員に事実を確認した。素直に皆、その場で起こったことを言ってくれた。そして、何が問題だったのか話し合いをした。



だが、話し合いをしている自分自身に不安がよぎった。私の対応はこれで良かったのか???と一人でもやや悩んでいると、泣いてしまった子のお父さんから「いじめが起こった時に関係した子ども達と話をしたい」と言われた。その言葉がとても心強かった。何かの縁で子どもを通して関わり合うことになった大人達。その大人達で子どもを見守れたらいいと思った。そして翌日、子ども達はそのお父さんから何が大切なのかを伝えてもらった。

スタッフから怒られ慣れている子ども達。でも違う大人に叱ってもらってまた新たな気持ちを感じるだろう。利用してもらっている親御さんにもどんどん関わってもらって、みんなでキッズを育てて行きたい。大人も子どもも共に成長するために・・・(Y・O)



気持ち新たにノナイス・デイ

先日、テレビで81歳現役の介護職員が出ていた。年齢を聞きビックリ！姿を見て二度ビックリ！！とても81歳とは思えない若々しくハツラツとした姿・・・そして笑顔で決め細やかな対応・・・

自分の姿を鏡に映し、日々を振り返ってみるとどうだろう？毎日毎日、何度も同じ事を聞く方、落ち着かず室内を歩き回られる方、炎天下の中、「家に帰る！！」と容赦なく外へ出て行ってしまふ方、その言動にイライラする方々・・・。そんな方々に対して、自分の気持ち次第で関わりが変わってしまっていないかと不安になる。つい強い口調になってしまっていないか？認知症の方々の不安を受け止められているだろうか？毎日、毎日反省の日々・・・『認知症』って分かっているも「も——」と思ってしまう自分がどこかにあるのではないかと・・・。恥ずかしながら、これが私の姿。

「有難う」という感謝の心
「すみません」という反省の心
「おかげ様」という謙虚な心
「私がします」という奉仕の心
「はい」という素直な心
この日常五心を肝に命じて、
また今日から新たな気持ちで頑張らねば！81歳の現役さんに負けないように・・・。(M・O)



ご冥福をお祈りします。ノ愛宕の家

6月に愛宕の家入居者のFさんが亡くなった。ずっと独り身だったFさんは、ご自分のことは何でもこなし、マイペースに生活してこられた。毎日の生活の中で、こだわりを持ち、楽しみを持ちながら生きてきた。嚙下が悪くなり、好きなものが好きなように食べられず、それでも大好きなうなぎや甘いものを食べてきた。しかし、体力も体重も落ち、歩行もままならなくなった頃、大好きな野球も見なくなり、とうとううなぎも食べられなくなった。

認知症ではないが故に、段々と衰えていく自身の体と向き合いながらどんな思いや不安があったのだろうか。そんな時期を『家に帰りたい』と思いながらも、愛宕で過ごした事をどう受け止めていたのだろうか。いろいろ考えると私自身落ち込んでしまうが、やっぱり穏やかに愛宕の家で過ごしていただく事、愛宕の家においてよかったなと思ってもらえる事が一番なのだ。そんな事を心に留めながら関わりたい。Fさんのご冥福をお祈りいたします。(K・T)



＜編集後記＞

7月に配布させていただいたアンケートのご協力ありがとうございました。回収が遅れているため、次号で意見を公表致します。

さて、今月20日は、年に一度の夏の宴を開催します。近所の方との交流ができるよう回覧板やチラシを配布しています。スタッフの出し物もあります。どうぞ気軽にお立ち寄りください。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
8月の発送部数 86部